

浜松市大腸がん検診の 現状と問題点

浜松市医師会大腸がん検診委員会

荻野和功（浜松市医師会副会長 聖隷三方原病院）

◎浅野道雄（浜松市医師会理事 あさのクリニック）

金岡 繁（浜松医療センター）

幸田隆彦（浜松市医師会理事 幸田クリニック）

竹内 司（竹内内科眼科クリニック）

吉川裕之（聖隷健康診断センター）

2020.11.15 第140回遠江医学会

目的

- 逐年便潜血検査による大腸がん検診は、大腸がん死亡者数を減らすエビデンスのある有効な検診として広く行われており、浜松市でも実施されている。
- 大腸がん死亡者数を効率的に減少させるためには、適切な制度管理が必要であるが、浜松市ではこれまで行われていなかった。
- 2019年、浜松市医師会では大腸がん検診委員会を発足させ、制度管理に着手した。
- 今回、過去5年間分のデータを入手し、現状と問題点を明らかにした。

検討の対象

- 2015年から2019年に行われた旧浜松市地域の住民に対する大腸がん検診データ(延268,504件)
- 2020年6月に行った浜松市内検査会社および検診施設に対する検査キット調査
- 2020年6月に行った大腸癌検診実施医療機関アンケート結果

浜松市大腸がん検診の現状

(平成30年度がん検診集計結果 浜松市全体)

項目			数値	許容値	目標値
①	対象者数*		236,407		
②	受診者数		67,097		
③	受診率	(②/①)	28.4%		
④	要精検者数		5,116		
⑤	要精検率	(④/②)	7.62%	7%	
⑥	精検受診者数		2,903		
⑦	精検受診率	(⑥/④)	56.74%	70%	90%
⑧	がん発見者数		130		
⑨	がん発見率	(⑧/②)	0.19%	0.13%	
⑪	精検未受診者数		2,213		
⑫	精検未受診率	(⑪/④)	43.26%	20%	5%

浜松市大腸がん検診の現状

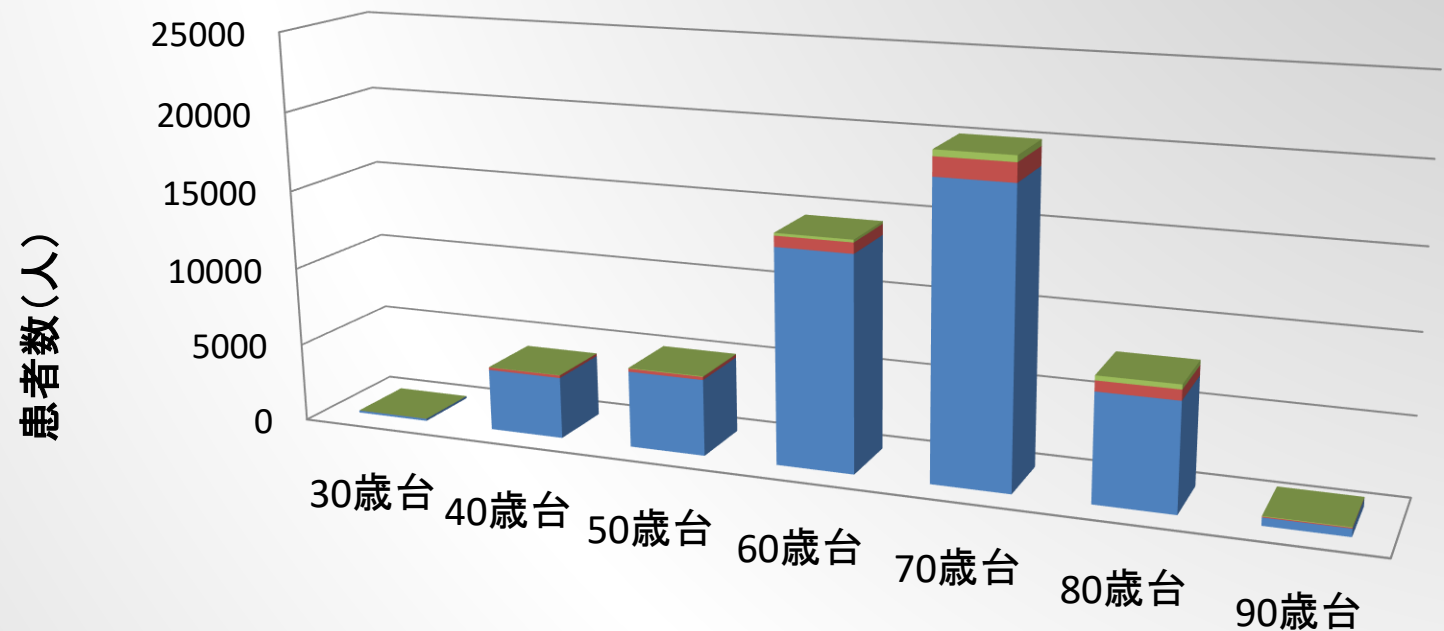
(平成30年度がん検診集計結果 浜松市全体)

- 大腸がん検診を受けた人 約**67,000人**
- 「要精検」**7.62%**で 許容値の**7%**より高すぎる
- 精密検査を受けなかった人は**2200人(43%)**で目標値の**5%**、許容値の**20%**よりはるかに高い
- **130人の大腸がん**が発見され、がん発見率は**0.19%**で、許容値の**0.13%**を上回っていた

受診者は70歳代が最も多い

90歳代の受診者もいる

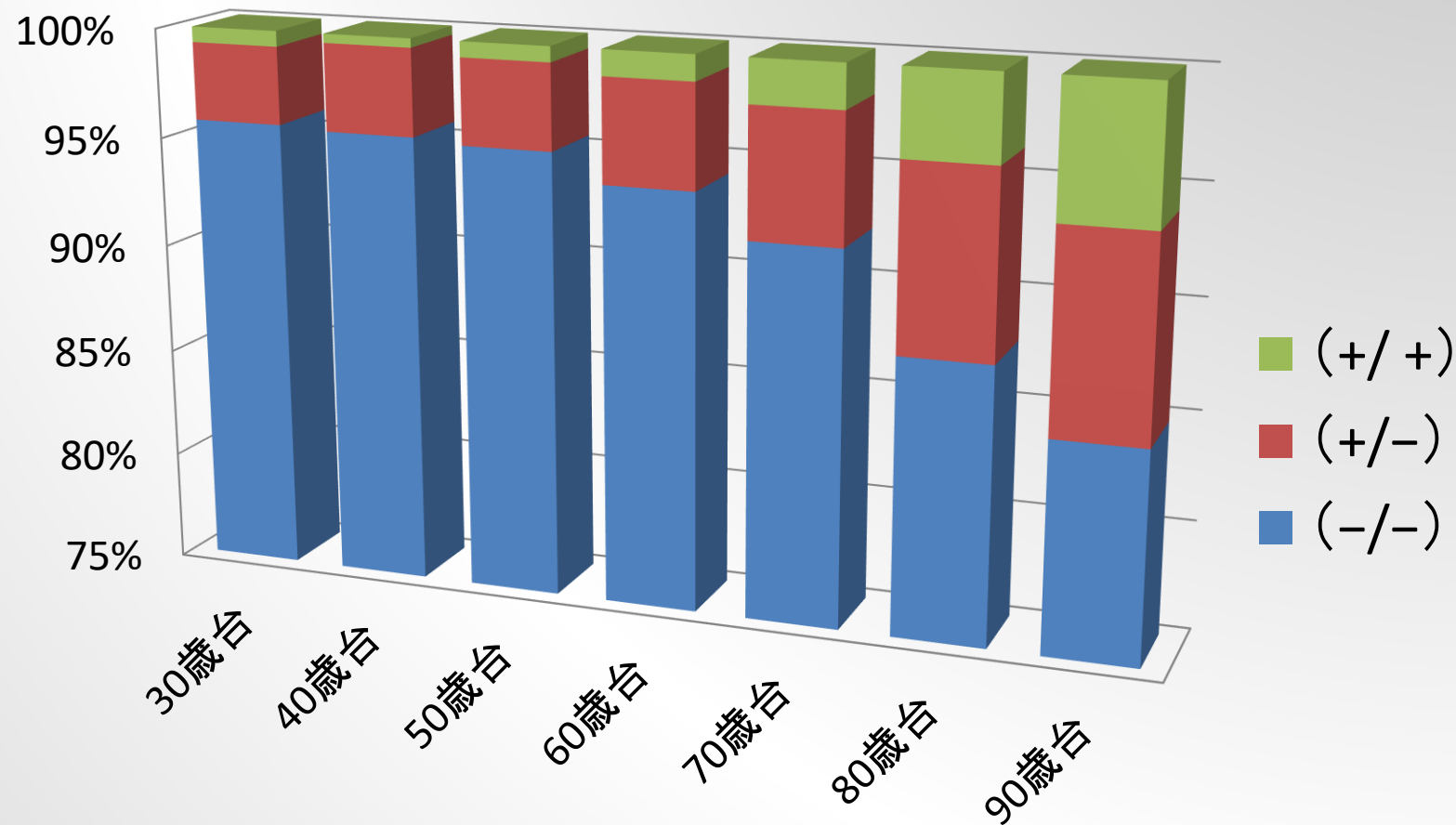
一次検診受診者の 年齢と結果 (2018年度)



	30歳台	40歳台	50歳台	60歳台	70歳台	80歳台	90歳台
(+ / +)	1	17	36	169	401	302	36
(+ / -)	5	164	199	684	1182	656	54
(- / -)	135	3930	4854	13574	18509	6806	498

高齢者ほど便潜血陽性率が高い

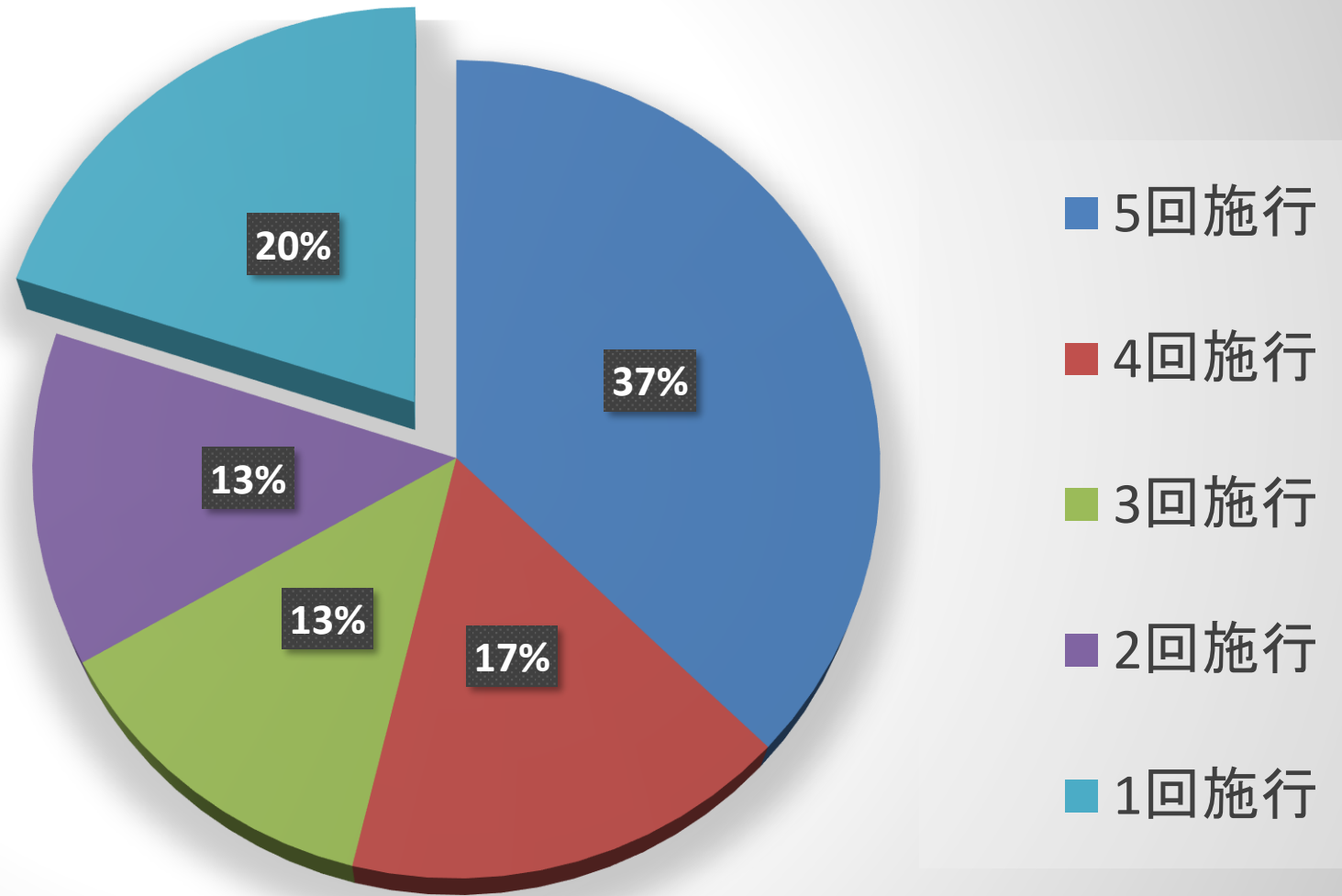
年齢別 一次検診陽性率 (2018年度)



旧浜松市大腸がん検診データ(2018)より

受診者は便潜血検査を毎年受けているか？

2015年度
一次検診(便潜血)受診者の
その後5年間の受診回数
(n=57,879)



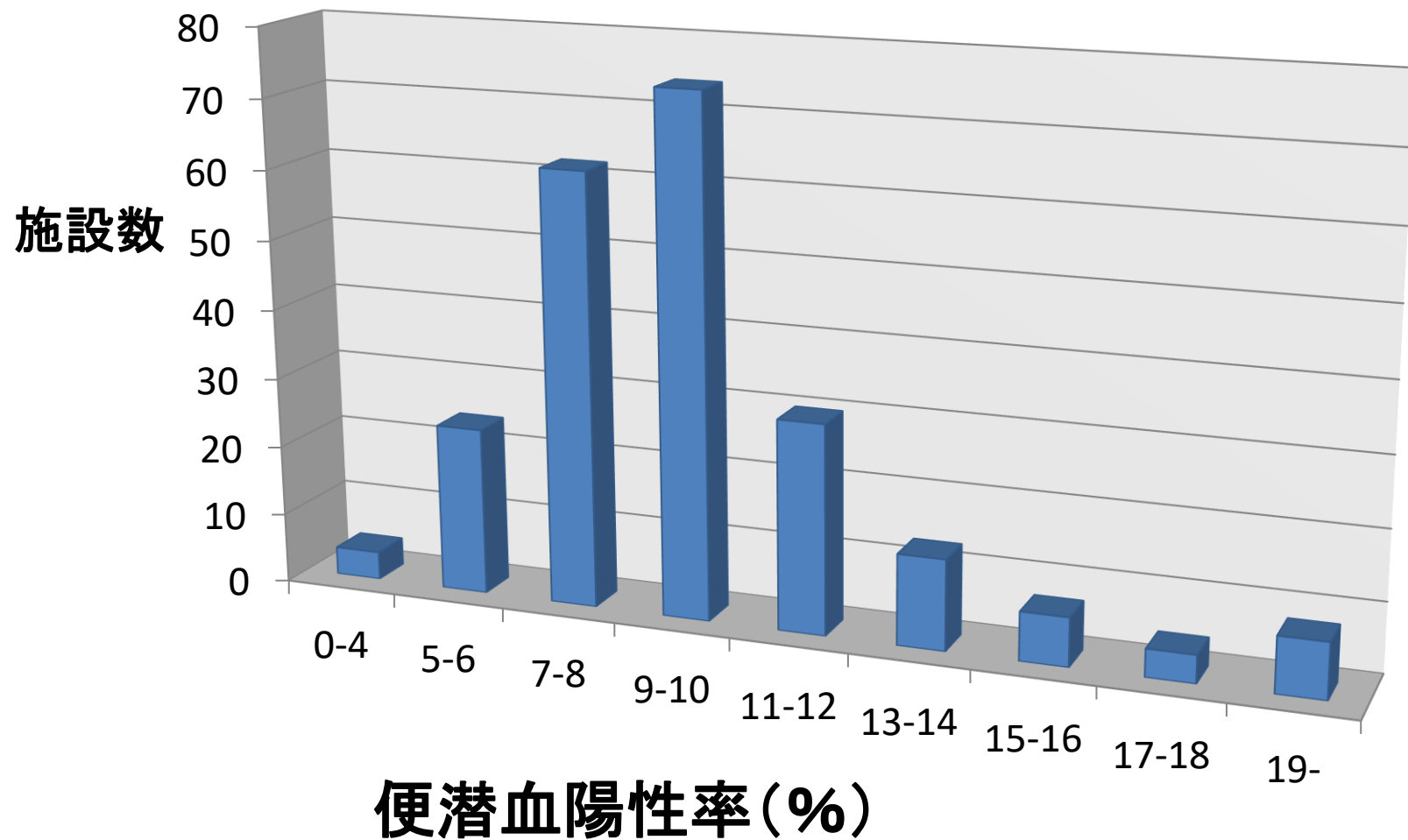
便潜血検査の結果＝判定結果とはなっていない

便潜血と総合判定

結果	異常認めず	要精密	総計
-/-	247,010	46	247,056
+/-	153	16,118	16,271
+/+	42	5,136	5,178
総計	247,205	21,300	268,505

便潜血陽性率の検診実施施設間のばらつき

検診実施施設別
便潜血陽性率の
分布

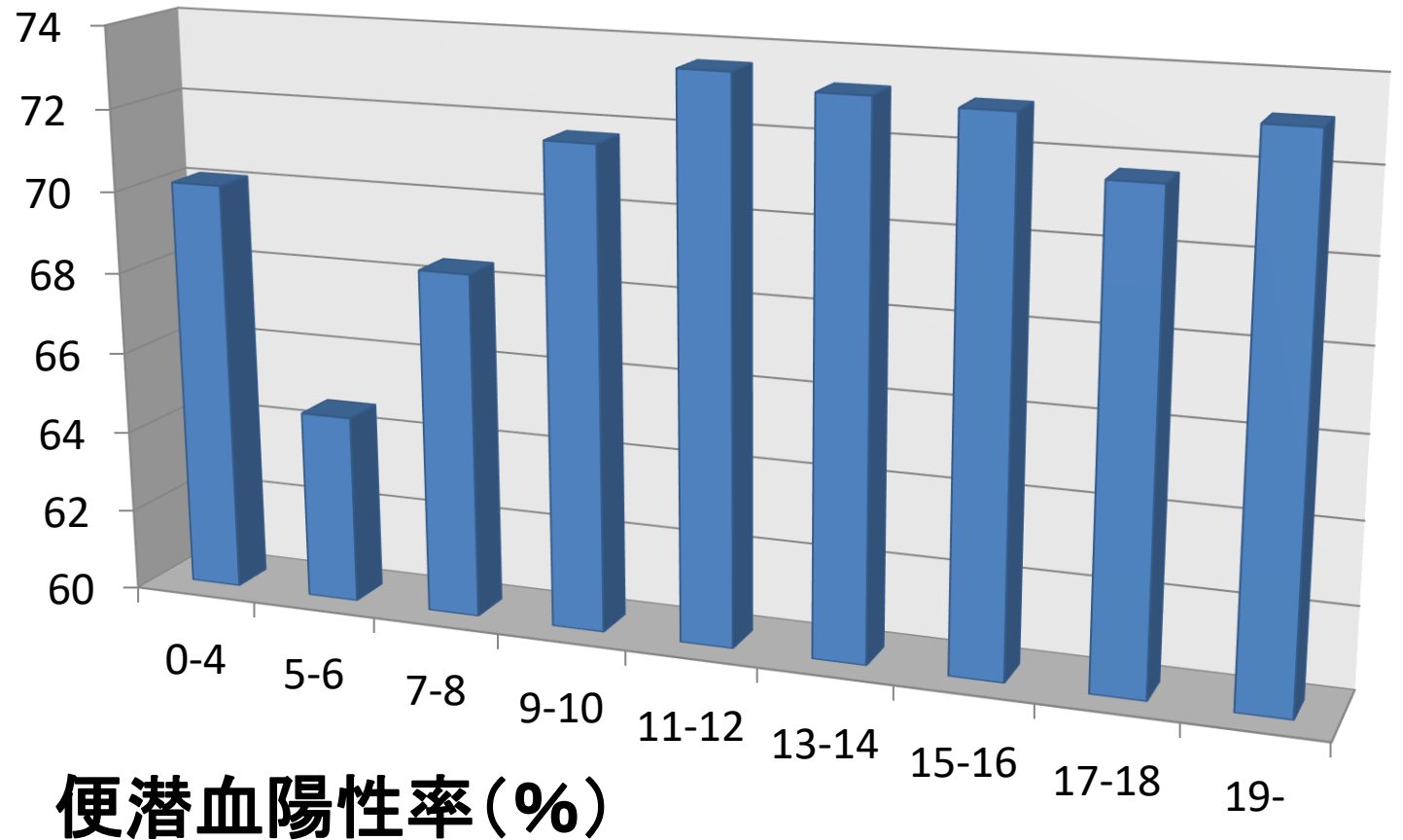


旧浜松市大腸がん検診データ(2015-2019)より

便潜血陽性率の検診実施施設間のばらつきは 受験者の年齢によるものか？

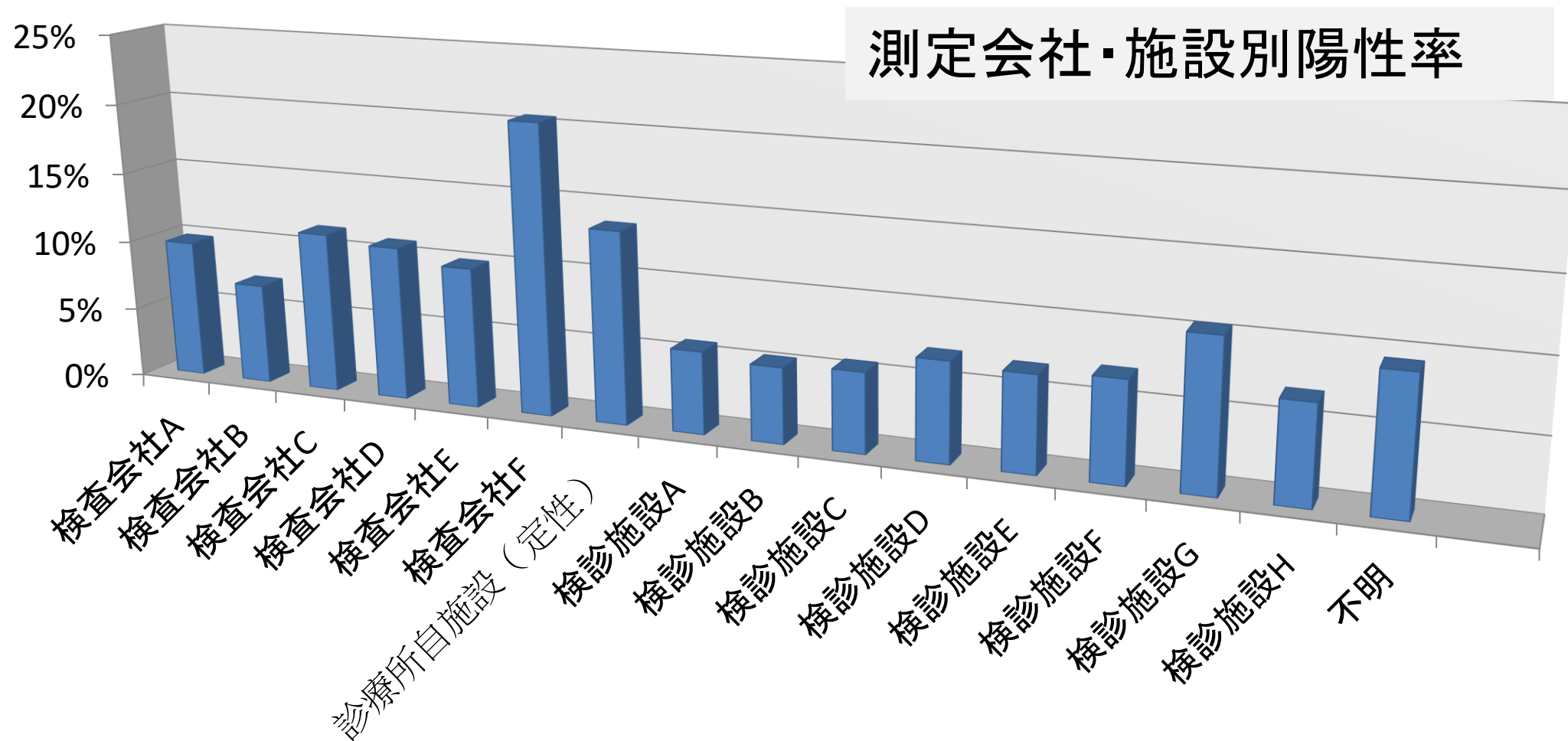
便潜血陽性率と
受診者平均年齢

平均年齢(歳)



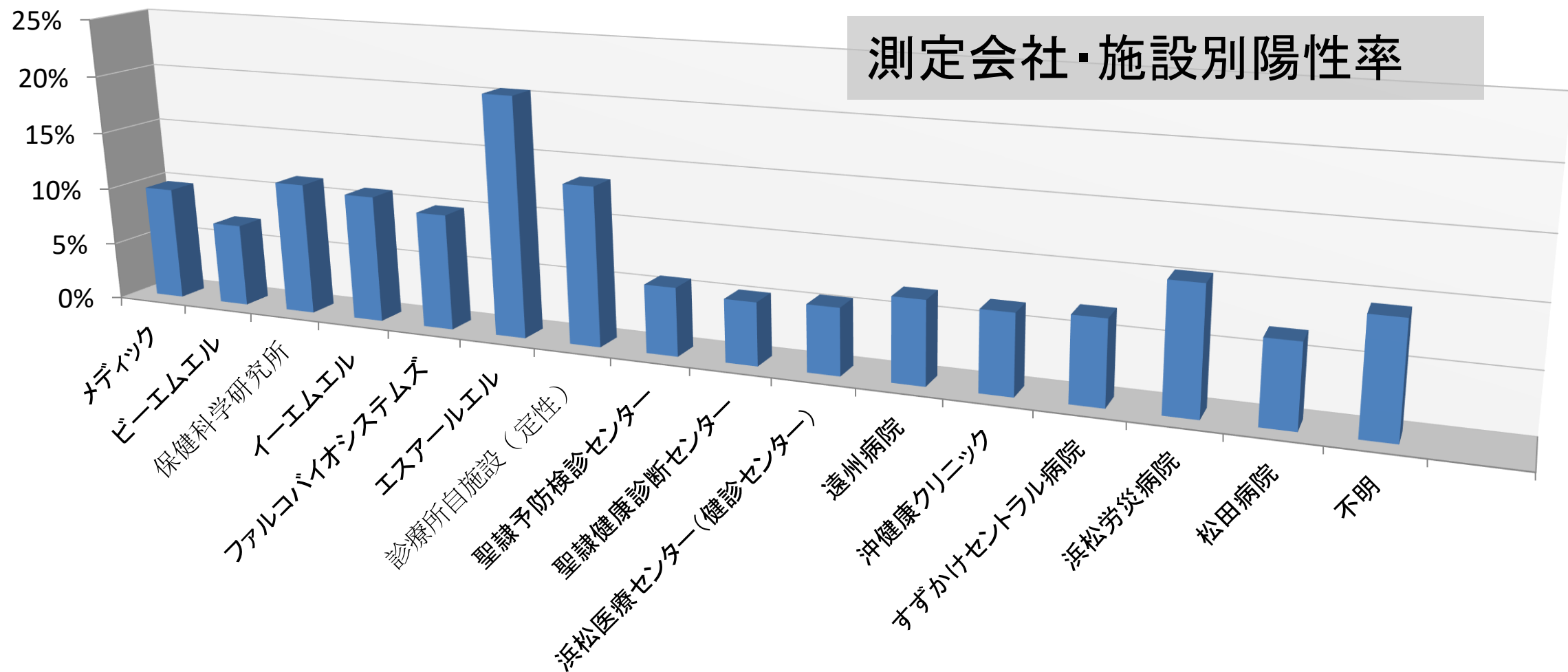
旧浜松市大腸がん検診データ(2015-2019)より

便潜血陽性率の測定会社・施設間格差



旧浜松市大腸がん検診データ(2015-2019)・一次検診実施アンケート結果より

便潜血陽性率の測定会社・施設間格差



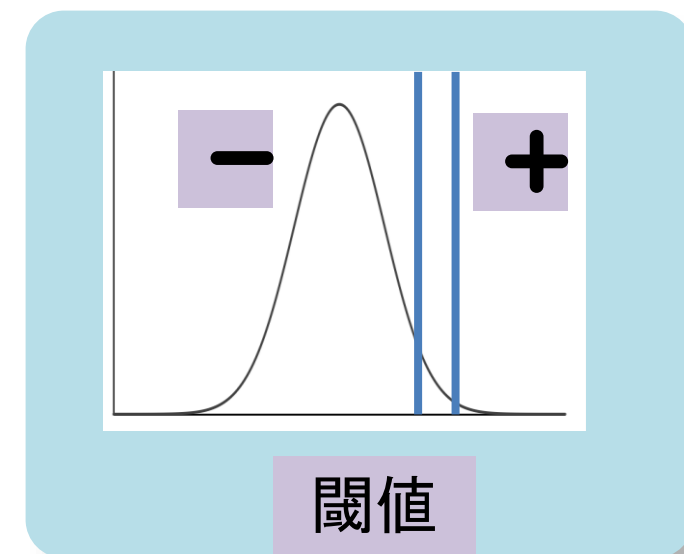
旧浜松市大腸がん検診データ(2015-2019)・一次検診実施アンケート結果より

便潜血測定キット・閾値の施設間不統一の現状

便潜血検査測定キット・閾値調査結果

施設名	使用キット*	域値(ng/ml)	結果報告
イーエムエル	A	100	定量・定性
エスアールエル	B	100	定量・定性
LSIメディエンス	A	150	定性
ビー・エム・エル	C	160	定量・定性
ファルコバイオシステム	A	100	定性
保健科学研究所	A	100	定量・定性
	B	100	定量・定性
メディック静岡ラボ	A	100	定性

遠州病院健康管理センター	A	100	定性
静岡県予防医学協会浜松検診センター	B	100	定性
すずかけセントラル病院	A	100	定性
聖隷健康診断センター	A	130	定性
聖隷予防検診センター	A	130	定性
浜松医療センター	A	149	定性

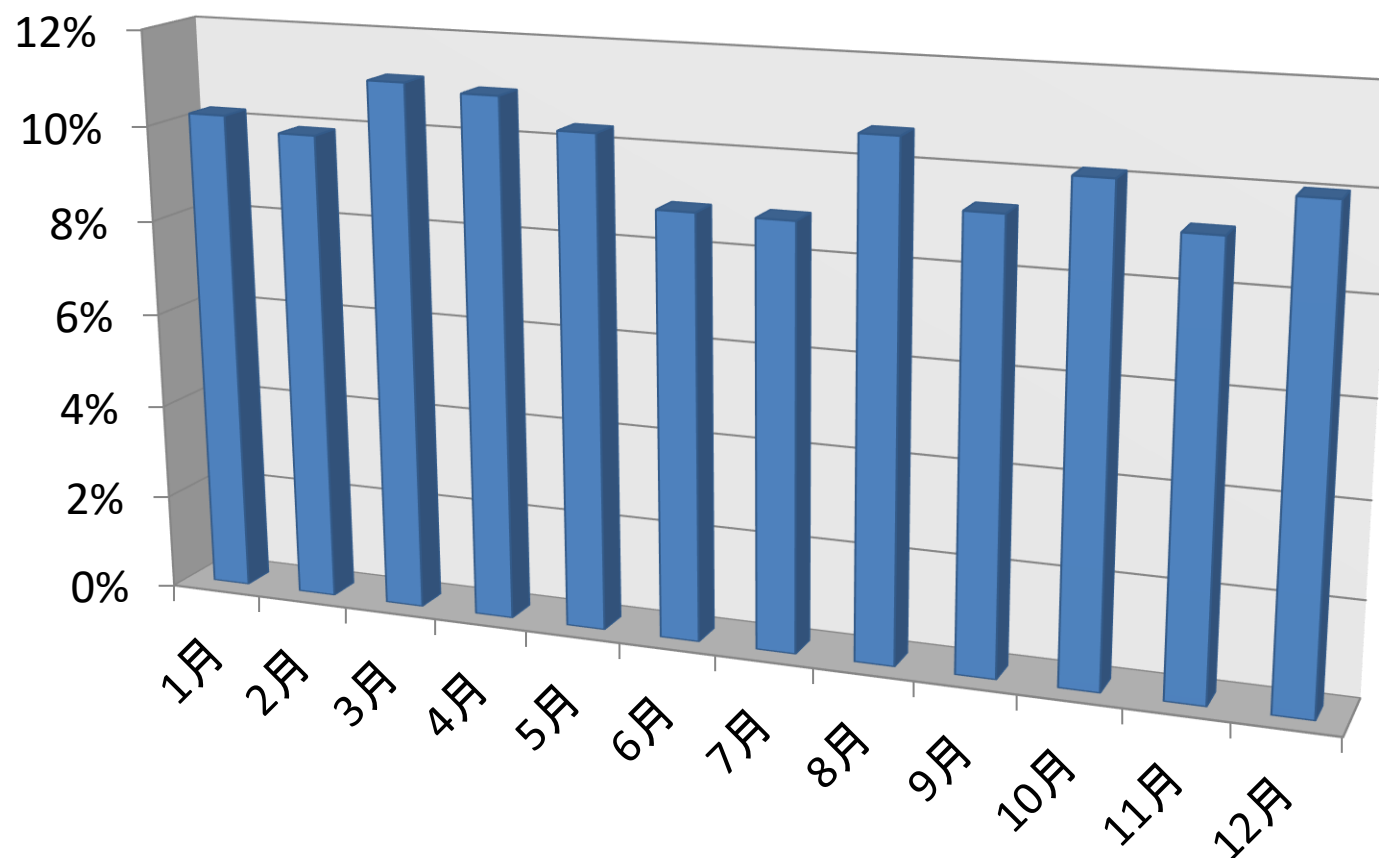


* 検査キット

略号	メーカー	キット名
A	栄研化学	OC-ヘモディアオートIII'栄研'
B	アルフレッサ	ネスコートHbオート
C	栄研化学	L Z テスト栄研HbAo

便潜血陽性率は気温の影響を受けているか？

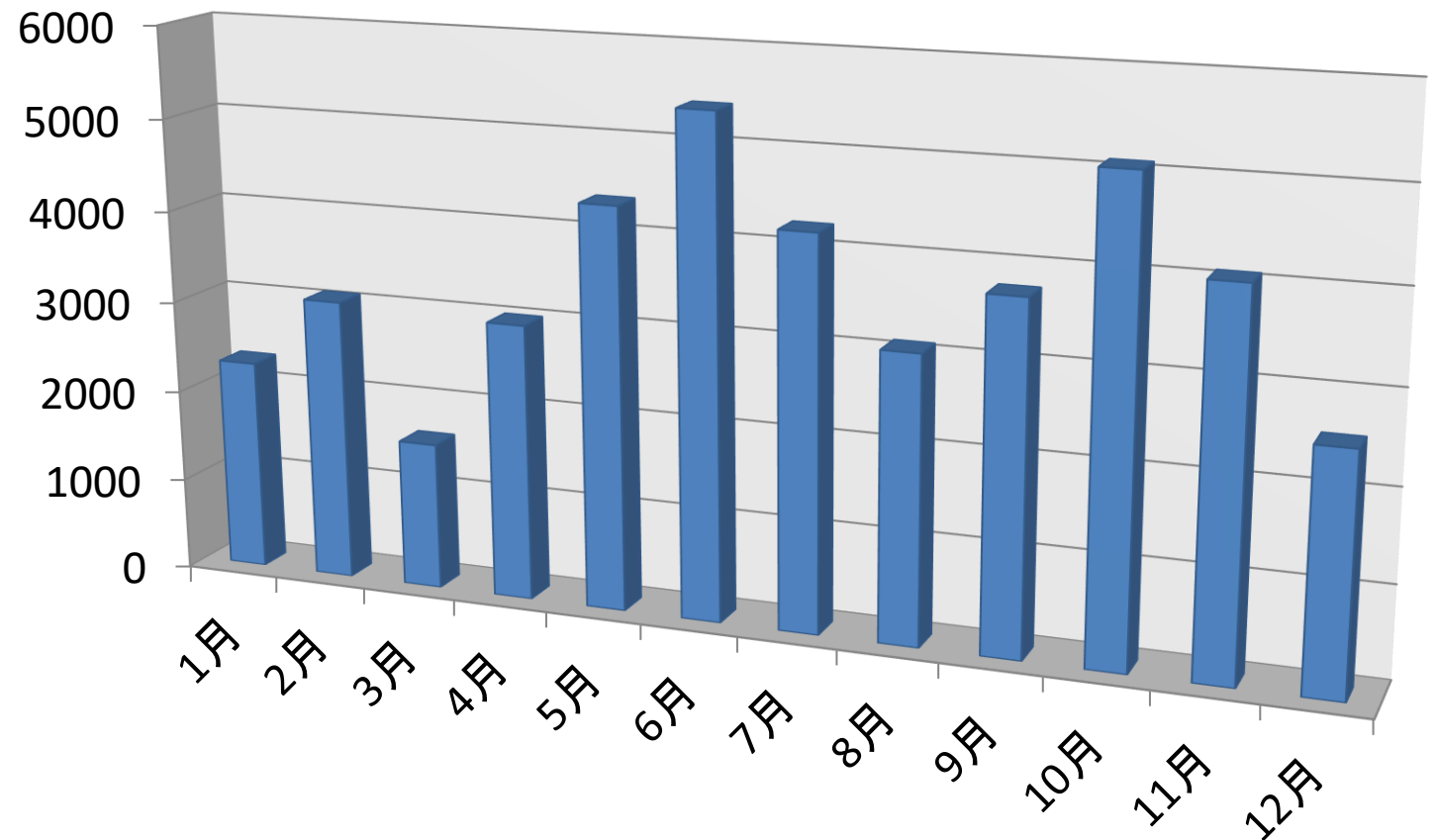
月別陽性率
M社取り扱い例
(n=42599)



旧浜松市大腸がん検診データ(2015-2019)・一次検診実施アンケート結果より

大腸がん検診受診者数は季節により異なるか？

月別受件者数
M社取り扱い例
(n=42599)

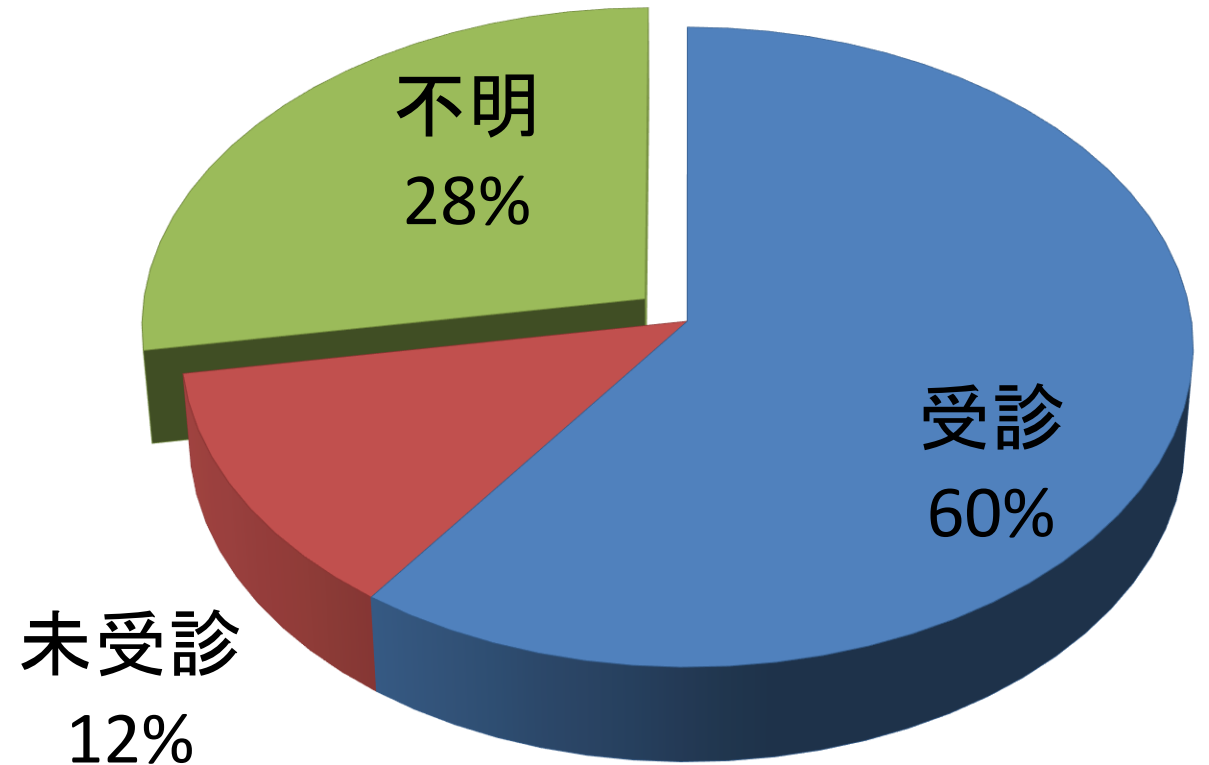


旧浜松市大腸がん検診データ(2015-2019)・一次検診実施アンケート結果より

要精密検査と判定された受診者は

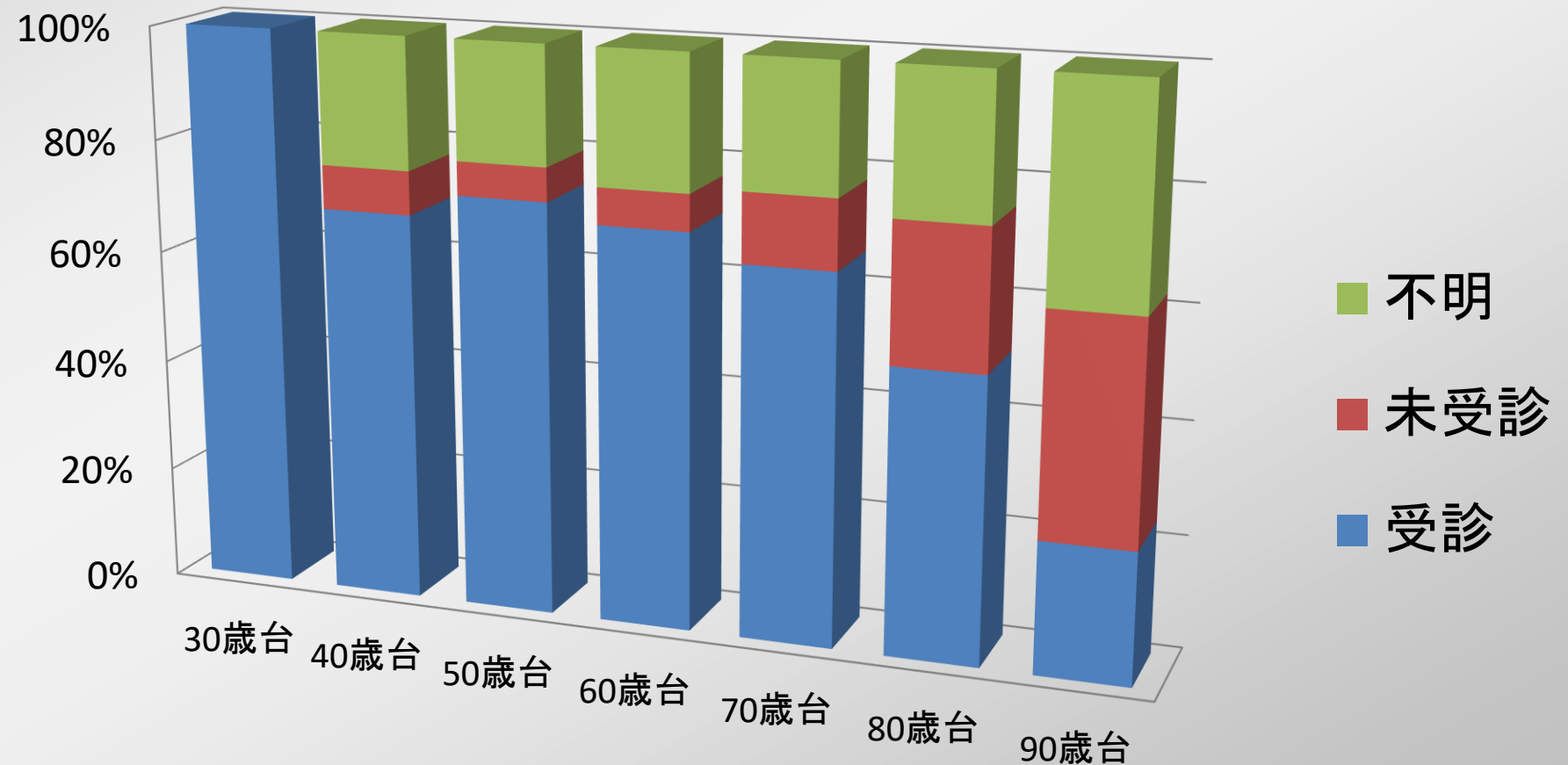
- 精密検査を受けているか？
- 適切に報告されているか？

要精密検査と判定された受診者の 精検受診受診状況



要精密検査となった受診者は精密検査を受けたか？

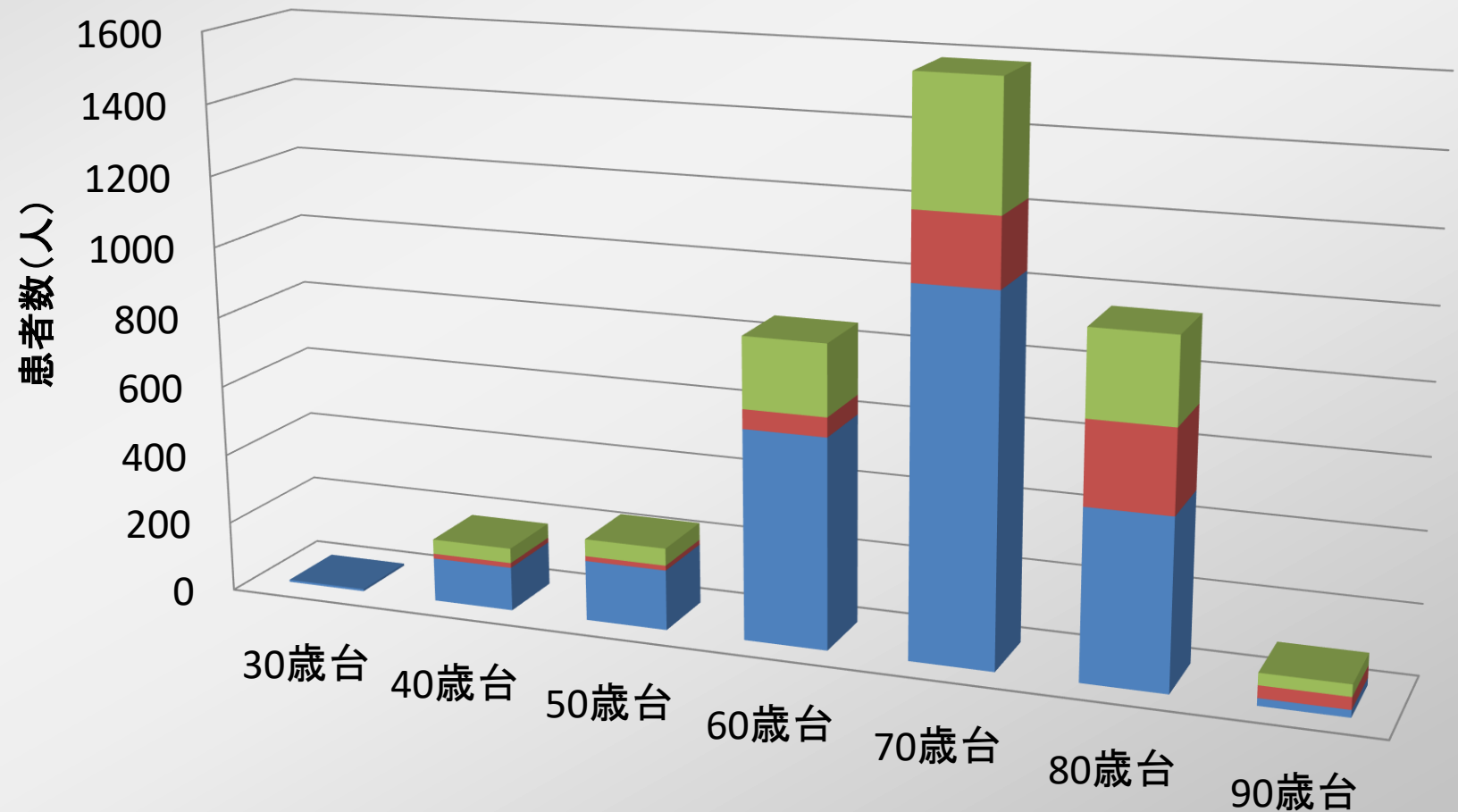
年齢別 精密検査受診率 (2018年度)



旧浜松市大腸がん検診データ(2018)より

要精密検査となった受診者は精密検査を受けたか？

要精密検査の人数と 精密検査受診数 (年齢別/2018年度)



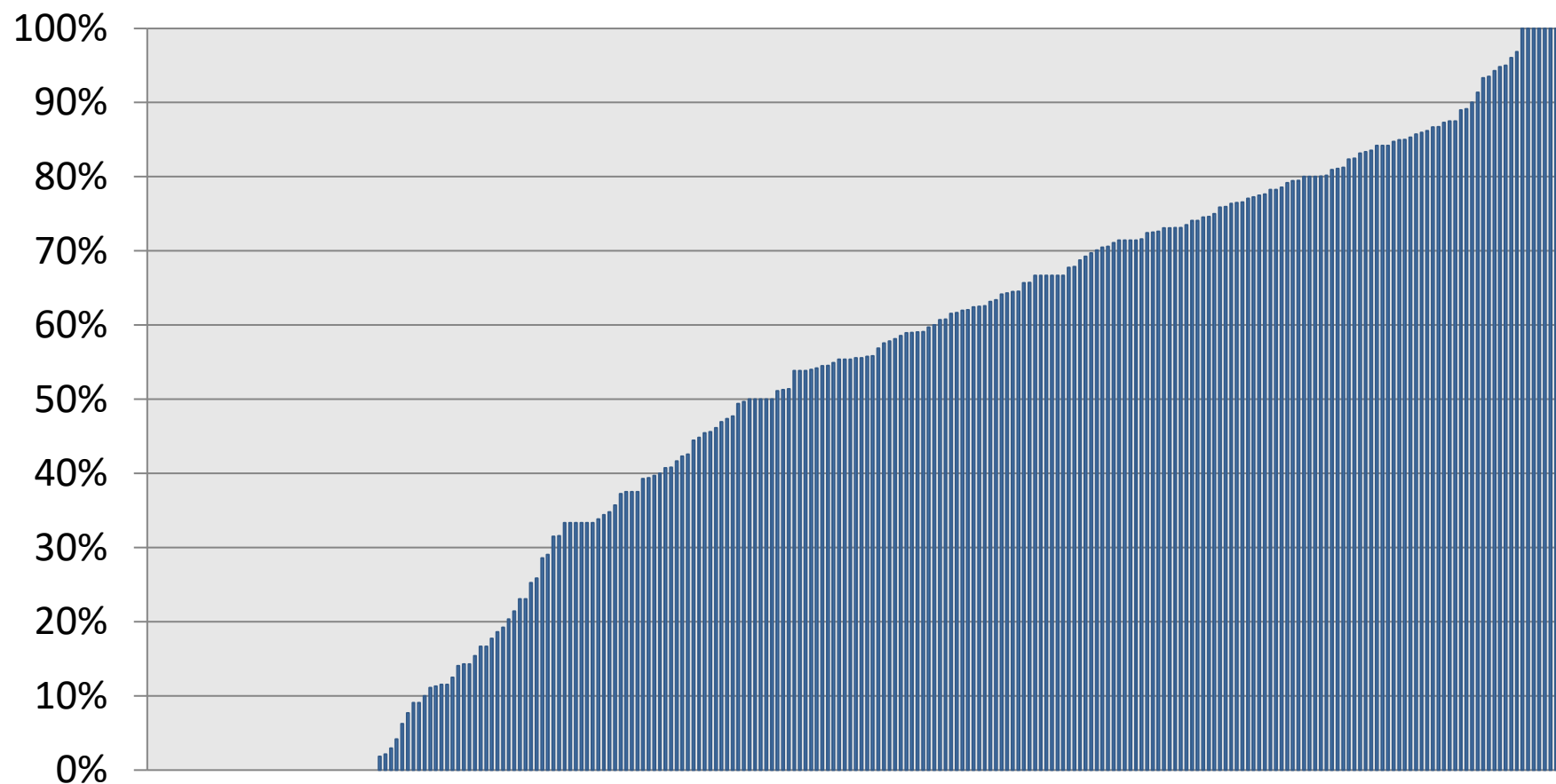
旧浜松市大腸がん検診データ(2015-2019)より

要精密検査となった受診者に精密検査へ誘導されたか？

施設別 精検受診率

「不明」を「未受診」とみなした場合

精検受診率



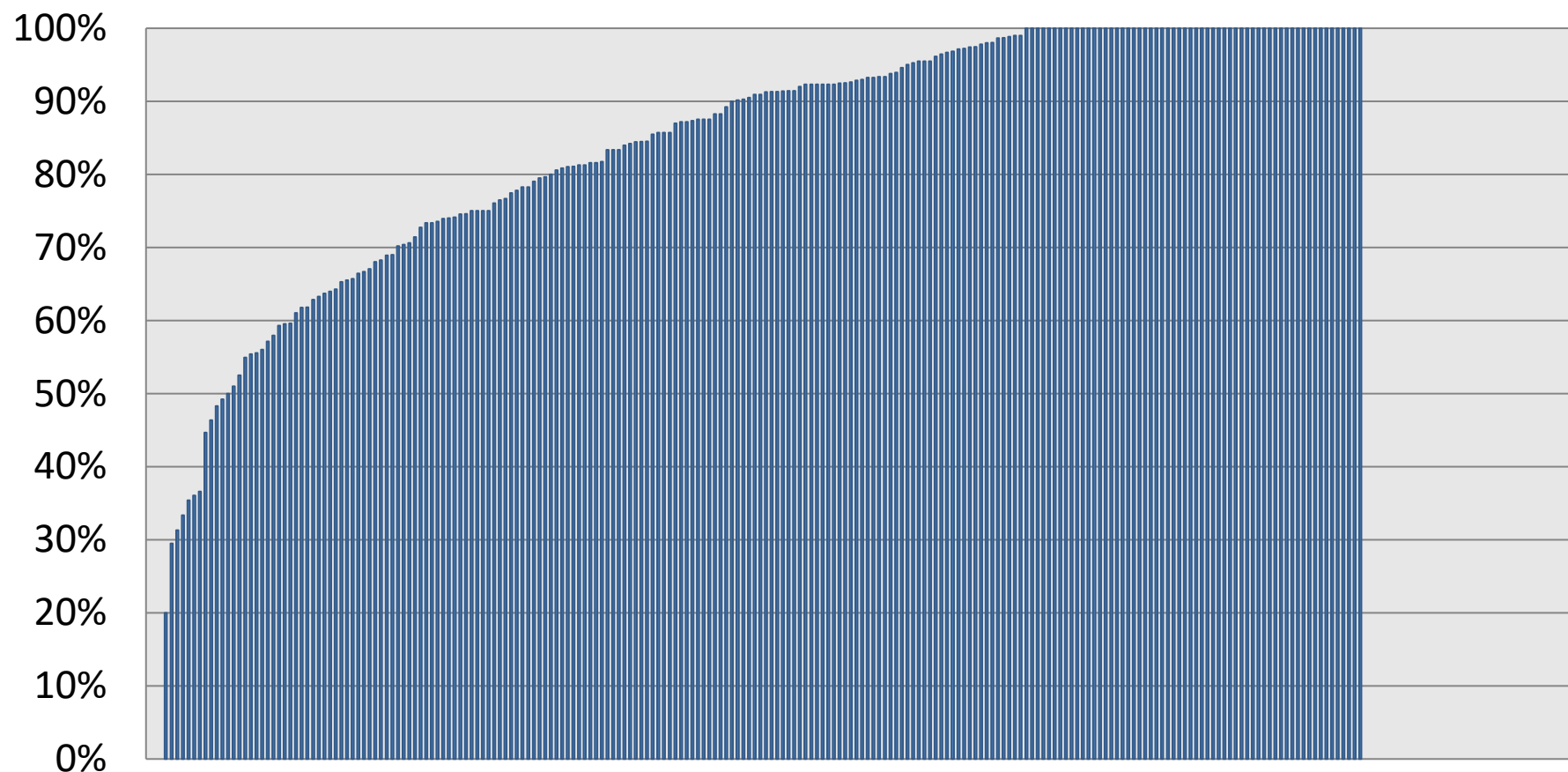
旧浜松市大腸がん検診データ(2015-2019)より

要精密検査となった受診者に精密検査へ誘導されたか？

施設別 精検受診率

「不明」を除外した場合

精検受診率



旧浜松市大腸がん検診データ(2015-2019)より

まとめ：浜松市大腸がん検診の問題点

- 検診受診率が低い
- 精密検査受診率が低い
- 便潜血陽性率が高い
- 超高齢者にも検診が行われており、陽性になっても精密検査が行われないことが多い
- 便潜血陽性率に施設間格差があり、検査キット・閾値の差が影響している
- 要精密検査となった受診者の顛末が適切に報告されていないケースが少なくない